



シュバル 2月活動の様子

2月3日の節分に、豆まきの活動を行いました。新聞紙を丸めたものを豆に見立て、鬼の面に向かって新聞紙を投げ、厄払いを行っています。子どもたちは、鬼という的にしっかりと当てられるか、楽しみながらもそれぞれで工夫して取り組む様子がみられました。また、座学では、馬に乗る際に使用する鞍(くら)の、足を掛ける鐙(あぶみ)の調整を練習しています。鞍に正しく座るために自分の足の位置を決める重要な作業です。いつになく、みなさん真剣に取り組んでいました。鐙の調整を練習した後のレッスンでは、早速自分で実践しながらレッスンに臨む姿も見られていました。最近では、馬に乗ることに慣れた子どもたちが増えたことで、大きい馬(サラブレッド)に乗る機会が増えています。引き続き、安全面に留意しながら馬と関わり、楽しく活動していきたいと思えます。

